

第4章. 水需要の予測

1. 人口の予測

本市の給水人口は減少傾向にあり、将来においても減少を続けることが予想されます。なお、水道の普及率は100%に達しており、給水人口の減少が直接水需要の減少に影響する状況にあります。

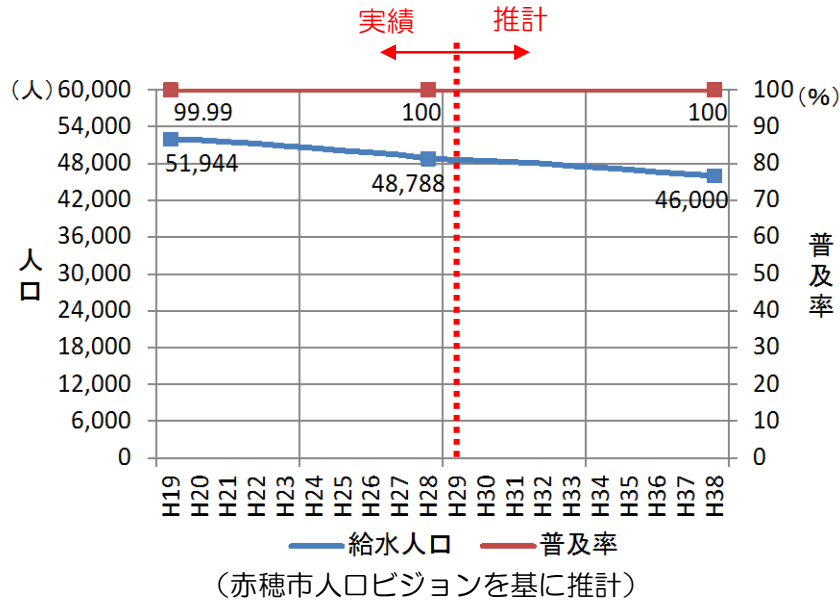


図 4-1 給水人口と普及率の実績と推計

2. 水需要の予測

生活用、業務営業用、特定事業用及びその他給水用のそれぞれの給水実績と推計を確認します。生活用以外においては、横ばい傾向になってはいますが、生活用が給水人口に応じて減少傾向にあることから、給水量全体として減少傾向になっていくことが予想されます。

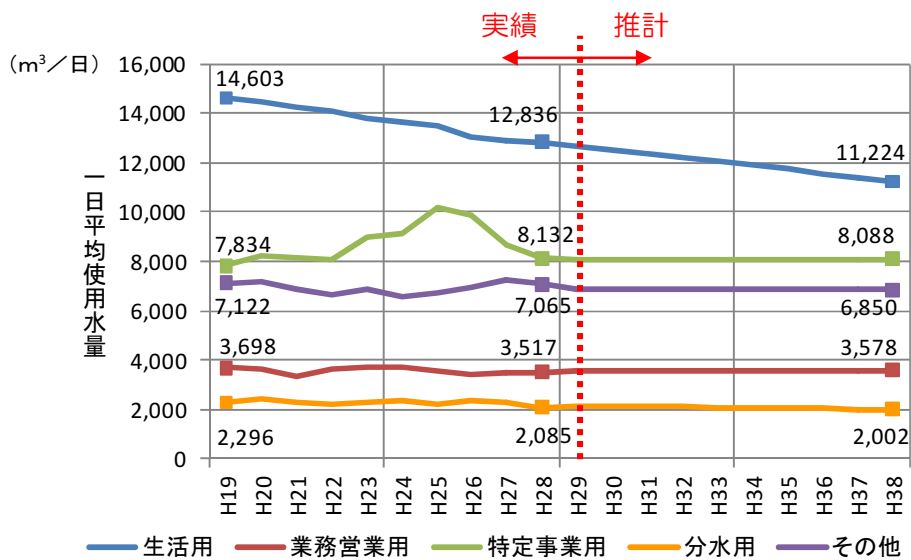


図 4-2 用途別使用水量の実績と推計

3. 将来推計のまとめ

本市の給水人口は減少を続け、それに伴い水需要も減少することが予想されます。今後は、水需要の減少に応じた事業運営を行っていく必要があり、より一層の事業の効率化が求められます。

表 4-1 給水人口と給水量の現況と将来推計

項目	平成 28 年度 (現 況)	最大値 (平成 29 年度)	平成 38 年度 (目標年度)
給水区域内人口 (人)	48,788	48,600	46,000
給水人口 (人)	48,788	48,600	46,000
一日平均給水量 (m ³ /日)	34,957	※ ¹ (34,700) 34,680	(33,000) 32,995
一日最大給水量 (m ³ /日)	40,865	(55,000) 54,935	(52,900) 52,857
一人一日平均使用水量 (ℓ/人・日) ※ ²	263	261	244
一日平均使用水量 (m ³ /日) ※ ²	12,836	12,685	11,224

※1：（ ）内数値は、端数処理後の数値

※2：生活用のみの数値